

環境



環境
みんなではじめる
エコマガジン 環境

発行日：平成27年6月15日
発行所：公益財団法人岡山県環境保全事業団
環境学習センター「アスエコ」〒700-0907 岡山市北区下石井2丁目2-10

「環境」のご意見・ご感想
定期定送のお申し込みは
アスエコまで

TEL:086-224-7272
FAX:086-224-7273

開館時間：午前10時～午後6時(午後1～2時はお休み)
休館日：日曜・祝日・年末年始

リユースのススメ

特集

あなたはリユースしていますか？



岡山県環境保全事業団
わたしたちの仕事
総務企画部

参加・交流・協働する場
かんきょうひろば

NEXTSTEP
エコアクション21
って？

TOPICS
クールシェアスポットを
活用しよう！

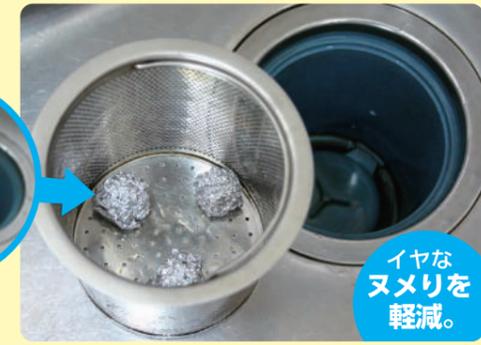
AGORA
環境にやさしい
『美しい学都』の創生

岡山県自然保護センター
自然保護センターへ
来てみられえ～

使い終わった
アルミホイルを
排水溝へ



Point
ふんわりと丸めると
表面積が増え、
効果が増します。



イヤな
ヌメリを
軽減。



湿気が多く、雑菌などが繁殖しやすい季節になりました。食べ物を扱うキッチン、清潔に保っておきたいですね。身近にできるエコな知恵を紹介する「エコ知恵袋」。今回は排水溝の「ヌメリ」を軽減する方法をご紹介します。用意するものは「使い終わったアルミホイル」だけ。それをふんわり丸めて排水溝に入れておくだけで、「ヌメリ」が付くのを緩和してくれるのです。そもそも「ヌメリ」とは、残飯をエサに繁殖する細菌などが集まったもの。それらが、アルミホイルの出す金属イオンを嫌うため、「ヌメリ」を抑えられるのです。「ヌメリ」が軽減すれば、その分水、洗剤を使う量も減り、エコに繋がります。エコで簡単な工夫で、環境に優しい生活を送りましょう。

「アルミホイルでヌメリを軽減。」
排水溝の気になる「ヌメリ」。洗剤でお掃除する前に、アルミホイルが解決してくれるかもしれません。



アスエコ・プロデュース 夏のスペシャルイベント

●色んな体験、学びが待っています!!

今年の夏も、アスエコでは多くのイベントを計画しています。森や川の探索、木工クラフトや実験など、人気のイベントをたくさん開催します!みんなで参加し、楽しい夏の思い出をいっぱい作りましょう♪
7月～9月にかけて開催する夏のスペシャルイベントの受付は6月22日(月)10:00からとなっています。

詳しい内容は挟み込みチラシをご覧ください!

申込 **086-224-7272**
月曜～土曜 10:00-18:00(※13:00-14:00はお昼休み)

昨年の様子と、参加者の声

いろいろな人に出会い、気づき成長したと思います。



ひみつのエコツアーで川を探索

岡山にはこんなにも自然があることにびっくりした。

天気の実験をしていろいろなことを知りました。



お天気実験教室



木工クラフト作品づくり



この印刷には環境にやさしい植物油インキを使用しています。



古紙パルプ配合率100%再生紙を使用



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



UD FONT by MORISAWA

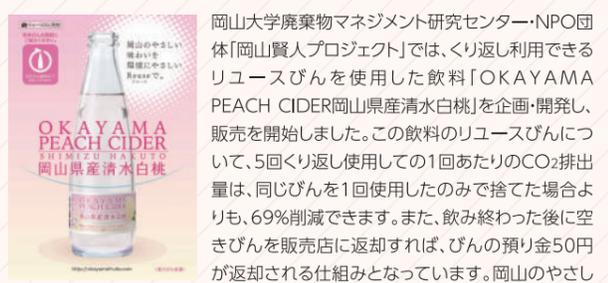
特集

リユースのススメ

あなたは“リユース”
していますか？
「もういらない」から
「もったいない」へ
循環型社会を実現するカギ
「リユース」に注目してみました。

岡山大学が行っている リユース企画

リユースびん入り 「OKAYAMA PEACH CIDER岡山県産清水白桃」



岡山大学廃棄物マネジメント研究センター・NPO団体「岡山賢人プロジェクト」では、くり返し利用できるリユースびんを使用した飲料「OKAYAMA PEACH CIDER岡山県産清水白桃」を企画・開発し、販売を開始しました。この飲料のリユースびんについて、5回くり返し使用しての1回あたりのCO₂排出量は、同じびんを1回使用したのみで捨てた場合よりも、69%削減できます。また、飲み終わった後に空きびんを販売店に返却すれば、びんの預り金50円が返却される仕組みとなっています。岡山のやさしい味わいを、環境にやさしいリユースびんで是非ご賞味ください。

詳しくはコチラのURLをご覧ください ▶▶ <http://okayamafruits.com>

岡山大学環境部ecolo

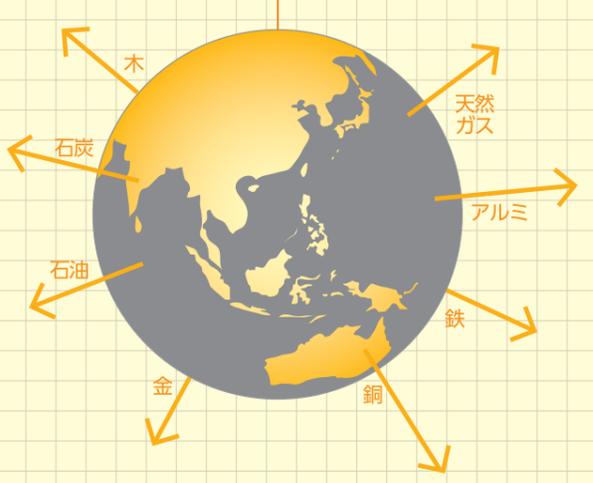


岡山大学環境部ecoloでは、年に1度、リサイクル市を企画しています。リサイクル市とは、卒業する4年生・院生から、いらなくなった家具を無料で引き取り、新入生に安く売るといったエコでスマートな企画です。新入生のみならず、掘り出し物を探している一般の方にも、ご参加いただけます。

詳しくは「[岡山大学環境部 ecolo](#)」で検索してください。

「地球の資源は有限
使えば無くなっていく」

地球の資源は限りあるもの。
その資源を皆で大切に使うために、
物を循環させるリユースが大切なのです。



お話を伺ったのは
環境学習センター「アスエコ」
中平徹也エコ博士



「3Rには順番がある」
3Rはリデュース→リユース→リサイクルの順で行なうのが理想的。まず必要のない物を買わない努力をし、次に物を大切に使い続ける。そしてだめになったら、原料として再利用。その順番が大切なのです。



3Rは、リデュース、リユース、リサイクルの順に進めるのが原則。リサイクルは最終段階です。と話すのは、アスエコの中平徹也エコ博士です。「リサイクルにはエネルギーが必要ですし、再生する過程でどうしてもCO₂が出てしまいます。新聞紙の再生は5〜6回が限度といわれており、リサイクルで永久に再生し続けられるわけではありません。」

リユースは、そのままの形で何度も使います。余分なエネルギーの使用もゴミの排出もないので、リサイクルよりも地球への負担が小さくて済みます。

「木、アルミ、鉄、石油、石炭など、私たちは地球にあるいろいろなものを利用してきました。身の回りにあるすべてのものは、地球の資源からできたもの。資源の消費を最小限に抑えるためには、リユースが大切なのです。」

循環型 社会の実現に向けて

循環型社会とは、資源の流れを「生産」↓「消費」↓「廃棄」型の二方向にせず、消費、廃棄をできるだけ減らして、繰り返し使う（循環する）仕組みを作ることです。

その中に3つのRがあります。Reduce（発生抑制）Reuse（再利用）Recycle（再資源化）ですね。

日本は大量生産・消費・廃棄の時代に、焼却施設や埋め立て処分場が不足しそうになりました。そこで、資源として利用するリサイクルが推進され、焼却ごみや埋め立てごみはピーク時より減少してきました。

そんなリサイクルの優等生は新聞紙やアルミ缶。リサイクルされたものが新たな製品として使われています。しかし、リサイクルにもエネルギーが必要なので、近年は、Reduce（発生抑制）Reuse（再利用）に目が向けられるようになってきました。総合的にエネルギーを使わない方法、製品は何が考えてみましょう。

限りある 地球の資源を大切に

生 活の中で身近なリユースには、どんなものがあるでしょうか。

「リサイクルショップやフリーマーケットがありますね。」とエコ博士。リサイクルという名前がつけられていても、古本や古着、不用な家具などを循環させる方法は立派なリユース。

「飲み物を買う時は容器に目を向けてみてください。」。ペットボトルやアルミ缶などはリサイクルされますが、ガラスびんならリユースが可能です。

岡山県内では、びんのリユースシステムをつくるための実証事業として、岡山大学廃棄物マネジメント研究センターと学生団体「岡プロ！」、NPO団体「岡山賢人プロジェクト」の3者が共同でリユースびん飲料を企画し、岡山大学生協ピオーネユニオンでの販売を始めた。

「まだまだ使えるものをお預かりすることで、ゴミ減量化に繋がればと思っています。」

リユースプラザ醍醐の里



☎0867-52-5510
(日曜日のみ)



おすすめ情報 食器類には、稀に掘り出しものがあるようです。

- 取扱品……………食器、衣類、本など
- 利用条件……………[持込]真庭市在住の方(日曜日のみ可)
[受取]なし
- 営業時間……………10:00~17:00
- 定休日……………年末年始
- 所在地……………真庭市鹿田 391-1 道の駅「醍醐の里」内

「リユースは「ゴミにしない」という点に尽きると思います。」

岡山市西部リユースプラザ



☎086-214-2650



おすすめ情報 食器800点、衣類184点、本500点、
抽選品40点など様々な物品を展示中です。

- 取扱品……………[無償品]食器、衣類、本など [抽選品]家具、自転車など
- 利用条件……………[持込]岡山市在住の方
[受取]なし(抽選品は岡山市在住の方)
- 営業時間……………10:00~16:00
- 定休日……………水・木
- 所在地……………岡山市北区野殿西町428-2

「普通は燃やしてしまうものも、リユースで再利用できるようになります。」

クルクルセンター (倉敷市リサイクル推進センター)



☎086-470-6681



おすすめ情報 洋服タンスや食卓テーブルセット、
学習机など大小様々なものがあります。

- 取扱品……………家具、木製品
- 利用条件……………[持込]倉敷市在住・勤務の方 [受取]同左
- 営業時間……………9:00~17:15
- 定休日……………月・年末年始
- 所在地……………倉敷市児島小川町3697-4

「ただ捨てるのではなく、次の方へとまわしていきましょう。」

岡山市東部リユースプラザ



☎086-944-7132



おすすめ情報 「おもちゃのクリニック」と題して、玩具の修理を
行なっております。紙すき、廃油石けん作りなど、体験コーナーの
利用は、4、5人から10人くらいまで、随時受付しています。

- 取扱品……………家具、服、食器、本、雑貨
- 利用条件……………[持込]岡山市在住の方 [受取]なし
- 営業時間……………10:00~16:00(持ち込みは10:00~15:00)
- 定休日……………月・火・年末年始
- 所在地……………岡山市東区西大寺新地453-5

「ごみにするのは簡単。まだ使えないかな?と考えてみてください!」

玉野市リサイクルプラザ 不用品活用銀行



☎0863-33-7377



おすすめ情報 子ども服は着られる期間が短いため、
比較的綺麗な物が持ち込まれています。

- 取扱品……………[展示品]衣類・小物・ベビー用品など
[情報登録のみ]自転車・タンスなど
- 利用条件……………[持込]玉野市在住の方 [受取]なし
- 営業時間……………9:00~16:00
- 定休日……………火・水・祝日・年末年始
- 所在地……………玉野市槌ヶ原3072-1

岡山県 リユース プラザ MAP



使えるものを次に繋げる

リユースプラザの活用を

使わなくなったものを預かり、次の使用者に渡してくれるリユースプラザを調査しました。
まだ使えるけれど使わないもの、捨てるのはもったいないものをお持ちの方、また食器や家具を手に入れたい方はぜひ、お近くのリユースプラザをご活用ください。

今、私たちは地球1個分を超えるエネルギーを消費しているといわれています。地球の資源をいかに有効活用していくか、真剣に考える時期にきているのです。一度使ったものをすぐリサイクルへまわす前に、一つのを何度も使うリユースを。さらに、そもそも本当に必要なものかどうかをしっかりと考えるリデュースへ。「地球1個分で生活できるよう、私たち一人ひとりがライフスタイルを見直すことが大切です。」

ライフスタイルを見直す

リユースプラザ設置の目的は、資源を有効に活用してごみを減らし、資源循環型社会の構築を目指すこと。まだ使えるものをゴミにする前に、リユースプラザに問い合わせる。

子ども机やパソコンラックなど、使う機会がなくなったあとの処分に困る大きな家具。以前は粗大ゴミになっていましたが、リユースプラザを利用すれば、必要な人に有効活用スプラザがあります。

家

の中に置きっぱなしになっていく、まだ使えるけれど使わないもの。捨てるのはもったいないから、誰か使ってくれないかな。そう思うことはありませんか?

リユースプラザの活用を

そのほかにも、たとえばイベントなどでジュースやビールの販売に使われる、紙やプラスチック製のカップ。使用後はゴミとして捨てられていたものが、最近では繰り返し使えるリユースカップが登場し、貸し出しをしているところもあります。イベントなどでリユース食器の利用を考えてみましょう。

かんきょうひろばでは、協働による環境学習を進めていくために、こんな事をやっています。



参加・交流・協働する場
レポート
かんきょうひろば

協働する事で知恵とパワーを出し合い、環境活動の可能性を広げませんか？

「かんきょうひろば」とは？

かんきょうひろば(正式名称:岡山県環境学習協働推進広場)は、より良い環境に恵まれた持続可能な社会の実現に向け、協働による環境学習を進めるため、行政や環境NPOなどが協働する場として岡山県が設置したものです。みなで協働することで、個々では難しかった活動ができるようになります。

第2回おかやま環境教育ミーティングは大盛況

かんきょうひろばでは、岡山県で環境教育に関わる人たちが一堂に集まり、協働による環境教育の輪を広げるきっかけづくりを目指して「おかやま環境教育ミーティング」を開催しています。

平成27年2月11日に行なわれた

参加者の声

協働の仕方、またはじめ方のポイントが参考になった

はじめての参加でしたが、思った以上に様々な分野の方々と出会うことができました。

第2回ミーティングでは、コーディネーターとしてリードクライム株式会社 西直人氏を、基調講演に埼玉県立川口市立根岸小学校教諭の寺田正伸氏を迎え、「未来を切り開く環境教育は協働で進めよう」をテーマに講演いただきました。また、学校での実践事例紹介(岡山市立京山中学校、岡山市立平井小学校、瀬戸内市立邑久小学校や環境団体など)による学習プログラムや活動紹介のブース展示(引団体、更には全員参加のパネルディスカッションなど)を行ない、合計172名の方にご参加いただきました。

予告
参加無料
第3回おかやま環境教育ミーティング
つながる ひろがる 環境教育の輪
環境教育に関わる人たちが知り合い、つながり、協働するきっかけをつくります。

定員 200名(先着順)

8/18(火) 10:00~17:00
岡山コンベンションセンター1F イベントホール(岡山市北区駅元町14番1号)

基調講演 志賀 誠治 氏
NPO法人共存の森 ネットワーク 理事長
人間科学研究所 所長

コーディネーター 志賀 誠治 氏
人間科学研究所 所長

申込先 環境学習センター アスエコ 086-224-7272

※写真は前回の様子

ブース展示(予定)
岡山市立津島小学校、岡山市立平福小学校、岡山市立京山中学校、岡山県立岡山南高校、岡山県立矢掛高校、ほたるキラクラブ(矢掛町立川面小学校)、YKG60(やかげ小中高こども連合)、NPO法人おかやまエネルギーの未来を考える会、NPO法人エコネットワーク津山、岡山西温暖化対策地域協議会、倉敷総社温暖化対策地域協議会、エコロジー東備、おかやまエコマインドネットワーク、岡山県森林インストラクター会、みずし財団、株式会社ハウジング山陽、明和製紙原料株式会社、電一郎先生 など 50団体程度(予定)

総務企画部の役割は、
職員のサポートを通じて間接的に
地域環境保全に貢献していく事です。



お話を伺ったのは
総務企画課 課長
つくたに あつし
築谷 淳志さん

1968年、岡山県真庭市生まれ。鳥取大学工学部卒。1993年4月に岡山県環境保全事業団へ入団、環境質の分析、廃棄物環境影響評価の研究、顧客管理、企業の温暖化対策支援などに従事。2015年4月より現職。趣味は読書、クリアファイル収集。エコアクション21審査人、環境カウンセラー。

岡山県環境保全事業団
インタビュー
Interview
わたしたちの仕事

「職員」と「地元企業」、二つの支援を通じて地域環境保全に貢献

思疎通を担う存在といえます。

エコアクション21事務局

今年4月からは、中小企業の環境配慮を促進するため、環境省が進めているエコアクション21認証登録制度の地域事務局認定を受け、活動を始めました。

省エネは企業にとっても環境にとっても望ましい効果をもたらします。企業が省エネに取り組む動機付けをしていくためには、コストやCO₂排出の削減量などを数値で「見える化」し、具体的な目標や達成感を持ちながら取り組む事が有効です。この取り組みをしやすいとする、様々な工夫をした制度がエコアクション21です。私たちは、この取り組みに参加する企業を支援するとともに普及啓発をすすめ、地域環境の保全に貢献したいと考えています。

独自のエコポイント制度も

事業団内では、独自のエコポイント制度「かんぼん」を運営しています。全職員の「環境にやさしい行動」に対し、ポイントを付与して応援するもので、マイカー通勤を自転車通勤に変えたり、環境イベントへの参加など、職員の行動は様々です。

たまったポイントは、地産地消の産品などに交換できるようにしてきましたが、「地域へ還元される仕組みがほしい」という職員の声を受け、地元の団体などへの支援につながるような、新たな地域貢献の仕組みを考えているところです。

岡山県環境保全事業団は、平成26年10月に創立40周年を迎えました。事業団の理念や活動をさらに広く知っていただけるよう、情報発信に力を入れていきたいと考えています。

新規採用職員に聞く「10年後の自分に一言!」

今年は5人の新しい職員が入団しました。そんな5人に、10年後の自分に伝えたい一言を書いてもらいました。



松本 洋平さん 藤田 拓矢さん 上之 修次さん 小林 三起さん 神垣 匠さん

総務企画部

TOPICS



身近な施設がクールシェアスポットになっています！
(写真は県庁 県民室)



「クールシェアスポット」とは、暑さをしのぎ、みんなでゆったりとした時間をすごせる場所。上手く活用して、暑い夏を乗り切りましょう!!

クールシェアスポットを 活用しよう!

クールシェアスポットOKAYAMAキャンペーン

活用すると、とってもおトク! 期間中、スタンプを集めて応募すると、抽選で素敵な賞品がもらえます!

期 間 2015年7月1日(水)～8月31日(月)

応募方法

- 期間中に岡山県内のキャンペーン対象のクールシェアスポットへ来場しスタンプを押印してください。
※スタンプは1人1日1個まで。
- 応募用紙(スタンプ台紙)は中国電力(株)岡山支社、岡山県または中国四国地方環境事務所のホームページからプリントアウトするか、キャンペーン参加施設にて入手してください。
- スタンプ5個を1口として応募してください。
※1人12口(キャンペーン期間60日/5個)まで応募可能です。

応募締切 平成27年9月11日(金) ※消印有効
※キャンペーンの詳細については、6月中旬頃に、県ホームページなどに掲載する予定です。



岡山県内のスポット
約100ヶ所が対象!!
岡山市:県庁県民室、県立美術館など
倉敷市:倉敷スポーツ公園など
詳しくは下記のワードで検索!

岡山県 クールシェアスポット

お問い合わせはこちら 中国電力(株)岡山支社広報担当 TEL:086-222-8925

主催:中国四国地方環境事務所、岡山県、岡山県地球温暖化防止活動推進センター、中国電力(株)岡山支社
共催:岡山市、倉敷市、津山市、玉野市、高梁市、美作市、浅口市、西粟倉村、美咲町 特別協力:環境省

夏の省エネの強い味方
「クールシェアスポット」

環境省では、平成24年度から地球温暖化防止や節電を目的として、家庭や地域で取り組む「クールシェア」を呼びかけるとともに、地域で気軽に集まって涼むことができる「クールシェアスポット」の取り組みを推進しています。

そこで、岡山県全体の公共施設のクールシェアスポットを活用し、家庭における節電の促進および地球温暖化の原因となるCO₂排出量の削減に向けたキャンペーンを実施します。

夏の暑い日、一人一台のエアコンをやめ、涼しい場所をみんなでシェアしましょう!



地球と、地域の未来にやさしい

「エコアクション21」って?

NEXT STEP

エコアクション21は、環境省が策定したガイドラインに基づいて環境経営のためのしくみを構築・運用している事業者を認証し登録する制度です。
公益財団法人岡山県環境保全事業団では、平成27年4月1日よりエコアクション21地域事務局業務を開始しました。

最近このマークをよく見るけど、何のマークだろう? (1)

それは環境省のエコアクション21のロゴマークだよ! (2)

全国では約8000社の企業が登録してるよ。 (3)

環境省の制度なんだね! それで具体的にどんな制度なの? (4)

環境省のガイドラインに沿って、こんな活動をするよ! (5)

環境省のガイドラインに沿って、こんな活動をするよ!
取り組み内容は審査人が年1回内容をチェックするんだ。

環境省のガイドラインに沿って、こんな活動をするよ!
取り組み内容は審査人が年1回内容をチェックするんだ。

なるほど! 環境経営を行う企業を認証したマークだったんだ。 (6)

「エコアクション21」に取り組みと、どんないい事があるの? (7)

環境省のガイドラインに沿って、こんな活動をするよ!
取り組み内容は審査人が年1回内容をチェックするんだ。

エコアクション21をうまく活用すれば、こんなメリットが期待できるんだ!

もっと知りたい方は、ぜひお電話ください!!

コストダウンや効率アップ
効率
コスト

持続可能な社会への貢献

自社の環境への取り組みをPR (自社のイメージアップ)

行政の入札での加点や優遇措置

優遇

地球と地域の未来へ、今できることをはじめよう!

塩津 減太郎
エコアクション21
TEL:086-298-2122
FAX:086-298-2496

お問い合わせはこちら エコアクション21地域事務局 岡山県環境保全事業団
TEL.086-298-2122 FAX.086-298-2496
E-mail: ea21@kankyo.or.jp
Web: http://www.kankyo.or.jp/

自然保護センターへ 来てみられえ～

“岡山の自然情報”を一覧できるサイトができました!

岡山の自然に関する情報を配信し、「身近な自然に触れる・考える」きっかけとなるサイトを目標して、「おかやま自然ずかん」を開設しました。

こんな情報が見られます!

イベント情報



岡山県内の自然とふれ合い、学び、楽しめるイベントをまとめたページです。

おかやまの自然今と未来



岡山にある素敵な自然をエリアに分けて紹介している、学べるページです。

投稿コーナー (Facebook)



Facebook のおかやま自然ずかんページへ写真を投稿できる参加型の企画です。

その他、県内の施設・森林公園の紹介や、リンク集などもあります。ぜひご利用ください!
<http://okayama-shizen-zukan.net/>

おかやま自然ずかん



自然保護センターニュース

「人とみどりと野鳥のつどい」を開催しました!

4月29日に開催されたイベント「人とみどりと野鳥のつどい」に600人を越える方々が来てくれました♪野鳥や季節の草花の観察会、ゴーヤで作る緑のカーテン講座、子ども達が大喜びの木のジャングルジムやプール、「生ザラメ」で作った綿菓子、かわいい小鳥の巣箱作りなど、大盛況でした! 来年もお楽しみに♪



岡山県自然保護センター

☎0869-88-1190 〒709-0524 和気郡和気町田賀 730
休日/毎週火曜日及び祝日の翌日、年末年始
開所時間/9:00~16:30 入場料/無料

ホームページ <http://opnacc.eco.coocan.jp>
ブログ <http://blog.canpan.info/sizenhogo-center-01/>

参加費は 他にもこんな生きものや 全て無料!! 植物を観察できます!

その時期に見られる様々な生きものを観察する「初心者のための自然観察会」を開催! 予約なしで、どなたでも気軽に参加できます。

時間 10:00~12:00 (9:50 集合) 集合場所 センター棟

7/5 (日)	日本一小さなとんぼ。ハッチョウトンボ 国内最小の「とんぼ」を見つけるのは至難の業。目を血のようにして探してみよう! 運が良ければ産卵の様子も見られるかもしれません。	
7/12 (日)	深してみよう! 夏のきのこ 色の多彩さと形の楽しさを観察するなら「夏のきのこ」にきまり! 梅雨の頃のきのこを楽しんでみませんか?	
7/26 (日)	せみ時雨の中の散策 せみ時雨の中、夏の虫たちを観察してまわります。また鳴き声、抜け殻、成虫の姿などから、せみの仲間の見分け方を教わります!	
8/23 (日)	サギソウと湿原の草花 センターが誇る湿生植物園で、湿原の代表的な花、サギソウ、ミカキグサなどについて、様々なツボを教わります!	
9/6 (日)	秋の花の彩り ミストラノオ、ミズアオイ、秋の七草など、季節の花を観察しながらの、のんびり散策です。類似種との見分け方も教わります!	

岡山大学 地域総合研究センター アゴラ AGORA

AGORAのめざすもの
岡山大学では「美しい学都」の創生をめざしています。学都とは、大学と都市・地域が共同で作り上げていく魅力的な空間をさします。現在、国際的な研究・教育拠点づくりや人材育成活動を通じて「美しい学都」を創生すべく、地域が自立する事に貢献する大学作りを展開中です。そこでは、各学部の専門教員たちが、地域の良き頭脳となり、また地域のための優れた人材養成の場となり、知的に高度な地域サービスを提供することにより社会のお役に立ちたいと考えています。

「環境」というキーワードを例にあげますと、①自転車・公共交通やフリーモビリティの利用促進による安心・安全なまちづくりと低炭素社会の実現、②水素エネルギーの早期活用を実現した持続可能社会の展開、③留学生を含む学生たちが、持続可能な社会を念頭に置きながら、岡山の歴史、文化、芸術に直接触れることにより岡山の地で学ぶことの良さを実感してくれるまちづくり、④フランスのストラスブール

vol. 1 環境にやさしい『美しい学都』の創生



ESD(みずしま財団さん)とのポスターセッションの様子。

やアメリカのポートランドのように、環境にやさしいLRTやコミュニティサイクルがキャンパス内に整備され、学生たちが356日自由にまちなかへ出て、地域の力となって賑わいを創出するまちづくり、⑤総合グラウンドを有し、大学が多い岡山駅西口エリアの資源を最大限に活用したスポーツを核としたスマート・ベニュー構想の推進などを、市民やNPO、国や自治体、経済界や他の大学と連携しながら、その実現に向けて実践的な活動を展開しています。

もちろん、岡山市が中心に進めてきたESD活動に関しても、アスエコさんやみずしま財団さんをはじめ、環境学習に熱心に取り組んでいる団体はもとより、環境省や文部科学省、岡山県や地元自治体、市民団体

Profile

岡山大学
地域総合研究センター AGORA
副センター長
大学院社会文化科学研究科 教授

三村 聡
Mimura Satoshi

愛媛県生、京大院博士(経済学)。社)全国労働金庫協会、社)金融財政事情研究会、現代文化研究所(トヨタ自動車研究所)、愛知学泉大学などを経て現職。



や経済界などと連携しながら継続して進めてまいります。つまり、私たち岡山大学が実現しようとしているものは、いわば「生きた学都」なのです。学都の形成は、東京のような巨大な都市においては極めて困難でありましよう。地方の豊かな環境に育まれた都市と高等教育機関である大学を擁する地方都市においてこそ「学都」形成の条件が備わっているといえましよう。岡山大学は、地域社会の持続可能性を高めるための地域資源として、市民目線、ひざ詰めで「協働」の一翼を担ってまいります。

*スマート・ベニュー …… これからの街づくり、コンパクトシティの中核施設として「周辺のエリアマネジメントを含む複合的な機能を組み合わせたサステナブルな交流施設」をさす造語